

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	5-(3)-ウ	地域の発展に寄与する魅力ある高等教育環境の充実	施策	②官民連携による「地域連携プラットフォーム(仮称)」の構築と展開
			施策の小項目名	○「地域連携プラットフォーム(仮称)」の構築
主な取組	地域連携プラットフォーム(仮称)の構築		対応する成果指標	「地域連携プラットフォーム(仮称)」の構築及び大学等と連携して実施する新たな取組数
施策の方向	<p>・複数の大学等と行政、産業界等で「地域連携プラットフォーム(仮称)」を構築し、産学官相互が恒常的に対話し連携を行うための環境づくりに取り組みます。また、「地域連携プラットフォーム(仮称)」を展開する中で、地域社会における大学等の役割を強化し、質の高い高等教育機会の確保と地域の人材の確保、産業界のイノベーションの創出、将来的な人口減少や高齢化に向けた社会課題解決と地域振興につなげます。</p>			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
令和8年度を目途に大学、行政、産業界等で地域連携プラットフォーム(仮称)を構築する。	大学,県,産業界等	令和8年度を目途とした大学、行政、産業界等で地域連携プラットフォーム(仮称)の設置 プラットフォーム(仮称)における産学官相互の対話及び連携			
		プラットフォーム構築に向けた準備			
		大学等との意見交換、方向性の確認	関係機関へのアンケート調査等の実施	構成員の検討及び準備会合の開催	
担当部課【連絡先】	総務部総務私学課		【 098-866-2074 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	地域連携プラットフォーム構築に向けた環境整備事業			予算事業名	地域連携プラットフォーム構築に向けた環境整備事業	
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	0	0	県単等	直接実施	607
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
大学等との意見交換、方向性の確認等を実施した。				関係機関へのアンケート調査等を実施する。		

活動指標名	プラットフォーム構築に向けた準備		R4年度			進捗状況	活動概要
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
実績値	—	準備	大学等との意見交換、方向性の確認	大学等との意見交換、方向性の確認	100.0%	順調	プラットフォーム構築の要である琉球大学と構築に向けた意見交換を実施した結果、令和4年度は、同大学が主催する産学官人財育成円卓会議において、プラットフォーム構築体制検討WGが開催された。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

- ・ 琉球大学の体制検討WGの議論の結果を踏まえ、今後、県においてプラットフォーム設立に向けた準備会合を開催する予定である。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
事業初年度であり、プラットフォーム構築の要となる大学や産業界、行政等と意見交換を行い、地域連携プラットフォーム構築の方向性等を確認した。	琉球大学、沖縄国際大学、沖縄経済同友会、沖縄県産業振興公社、沖縄県（商工労働部、総務部）で構成される「琉球大学地域連携プラットフォーム体制検討WG」において、会議が4回開催され、地域連携プラットフォームの役割や期待される展開、体制検討等が行われた。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	体制検討WGにおける意見交換を踏まえ、構成員の選任および準備会合の開催等について検討する必要がある。	② 連携の強化・改善	地域連携プラットフォームの構成員となりうる大学、行政、産業界等との連携を強化し、構築に向けた取組を具体的に進めていく必要がある。